



# 令和5年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

令和5年5月11日

上場会社名 横浜魚類株式会社

上場取引所 東

コード番号 7443 URL <http://www.yokohamagyorui.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 良輔

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部長 (氏名) 塚本 秋宏

TEL 045-459-3800

定時株主総会開催予定日 令和5年6月27日

配当支払開始予定日

令和5年6月28日

有価証券報告書提出予定日 令和5年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和5年3月期の業績(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期	21,002	5.4	25		79	389.3	54	388.5
4年3月期	19,928	37.4	48		16	81.1	11	82.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
5年3月期	8.66		2.5	1.6	0.1
4年3月期	1.77		0.5	0.4	0.2

(参考) 持分法投資損益 5年3月期 112百万円 4年3月期 128百万円

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
5年3月期	5,473	2,172	39.7	347.15
4年3月期	4,625	2,129	46.0	340.37

(参考) 自己資本 5年3月期 2,172百万円 4年3月期 2,129百万円

### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
5年3月期	110	756	801	408
4年3月期	203	45	118	253

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
4年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
5年3月期		0.00		3.00	3.00	18	169.5	0.9
6年3月期(予想)		0.00		3.00	3.00		37.5	

## 3. 令和6年3月期の業績予想(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,300	1.4	10	61.4	60	24.9	50	7.8	7.99

## 注記事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

### (2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	5年3月期	6,290,000 株	4年3月期	6,290,000 株
期末自己株式数	5年3月期	32,649 株	4年3月期	32,649 株
期中平均株式数	5年3月期	6,257,351 株	4年3月期	6,257,351 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(持分法損益等) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. その他 .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当期における我国経済は、新型コロナウイルス感染症による経済の混乱から徐々に立ち直りつつありますが、物価高などによる個人所得の伸び悩みなどにより消費マインドは改善せず景気は緩やかな回復に止まっております。

水産物流通業界におきましては、世界的な水産物に対する需要の増加や円安などによる水産物の価格の上昇並びに原油などの値上がりによる光熱費の増加などコスト増が生じております。

このような状況におきまして、当社は市場の特色である高鮮度商品を積極的に販売したことなどにより、売上高は、21,002百万円(前期比5.4%増)と増収になりました。

損益につきましては、売上高増加などにより売上総利益が増加し、貸倒引当金の増加など諸経費を吸収し、営業利益25百万円(前期営業損失48百万円)、経常利益79百万円(前期比389.3%増)、当期純利益54百万円(前期比388.5%増)と増益となりました。

部門別の営業の概況は以下のとおりであります。

#### ①鮮魚部門

販売数量は減少いたしました但し販売単価高により、売上高は増加いたしました。この結果、取扱数量は15,003トン(前期比7.2%減)、売上高は9,371百万円(前期比13.1%増)となりました。

#### ②冷凍、塩干部門

販売数量の減少により、売上高は減少いたしました。この結果、取扱数量は17,081トン(前期比9.9%減)、売上高は11,630百万円(前期比0.0%減)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### 資産、負債及び純資産の状況

当期末における資産合計は5,473百万円(前期末比848百万円増)となりました。これは現金及び預金が155百万円増加しましたが、売掛金が186百万円減少したこと及び商品37百万円、未収入金25百万円増加したこと等により、流動資産が78百万円増加したこと、並びに建物731百万円増加したこと等により固定資産が765百万円増加したことによるものであります。

負債合計は3,301百万円(前期末比805百万円増)となりました。これは買掛金などが49百万円減少しましたが、長・短借入金820百万円及び資産除去債務が36百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は2,172百万円(前期末比42百万円増)となりました。これは利益剰余金35百万円とその他有価証券評価差額金7百万円増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期末における現金及び現金同等物は、投資活動によるキャッシュ・フローは支出超過になりましたが、営業活動によるキャッシュ・フロー及び財務活動によるキャッシュ・フローが収入超過となったことにより、前期末に比べ155百万円増加し、408百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税引前当期純利益79百万円及び減価償却費63百万円が計上されたこと等により、110百万円の収入超過(前期 203百万円の支出超過)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得762百万円等により、756百万円の支出超過(前期 45百万円の支出超過)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の借入800百万円等により、801百万円の収入超過(前期 118百万円の支出超過)となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第85期 平成31年3月期	第86期 令和2年3月期	第87期 令和3年3月期	第88期 令和4年3月期	第89期 令和5年3月期
自己資本比率 (%)	39.7	43.3	45.9	46.0	39.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	69.0	67.9	76.9	76.3	60.1

自己資本比率 : 自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額 / 総資産

※ 株式時価総額は期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

(4) 今後の見通し

次期の経営環境につきましては、物価上昇による企業収支の悪化や個人消費の伸び悩みなどが懸念されます。

このような状況におきまして、当社は出荷者と一体となり消費者の求める商品の提供に努めてまいります。また、本年4月より横浜南部市場内の食品加工施設が稼働開始したことなどから、売上高は増収を見込んでおります。

損益につきましては、魚価が高いことから仕入コストの増加と物流費、人件費、電気代など諸経費の増加が予想され減益を見込んでおります。

以上により、次期の業績見通しにつきましては、売上高21,300百万円(前期比1.4%増) 営業利益10百万円(前期比61.4%減) 経常利益60百万円(前期比24.9%減)、当期純利益50百万円(前期比7.8%減)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (令和4年3月31日)	当事業年度 (令和5年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	253,617	408,826
受取手形	13,124	8,043
売掛金	2,281,536	2,095,169
有価証券	—	6,000
商品	914,365	951,733
前払費用	6,715	6,448
短期貸付金	1,596	1,596
その他	11,878	39,252
貸倒引当金	△237,369	△192,718
流動資産合計	3,245,463	3,324,352
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,582,023	2,360,323
減価償却累計額	△1,110,611	△1,157,438
建物(純額)	471,412	1,202,885
構築物	52,041	65,355
減価償却累計額	△36,218	△37,401
構築物(純額)	15,823	27,954
機械及び装置	173,957	175,757
減価償却累計額	△159,538	△163,829
機械及び装置(純額)	14,418	11,927
車両運搬具	16,446	14,115
減価償却累計額	△11,810	△11,797
車両運搬具(純額)	4,635	2,317
工具、器具及び備品	245,084	246,404
減価償却累計額	△223,673	△228,973
工具、器具及び備品(純額)	21,410	17,430
その他	1,050	1,050
減価償却累計額	△175	△325
その他(純額)	875	725
土地	233,070	263,670
有形固定資産合計	761,645	1,526,911
無形固定資産		
ソフトウェア	4,944	4,498
電話加入権	0	0
無形固定資産合計	4,944	4,498
投資その他の資産		
投資有価証券	466,481	470,635
関係会社株式	62,325	62,325
出資金	400	400
長期貸付金	5,719	4,123
破産更生債権等	131,915	225,603
会員権	31,000	26,000
その他	34,482	37,198
貸倒引当金	△119,062	△208,557
投資その他の資産合計	613,262	617,728
固定資産合計	1,379,852	2,149,138
資産合計	4,625,316	5,473,490

(単位：千円)

	前事業年度 (令和4年3月31日)	当事業年度 (令和5年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
受託販売未払金	131,089	119,609
買掛金	1,445,960	1,396,011
短期借入金	100,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	—	152,900
未払金	111,768	110,068
未払費用	31,913	35,286
未払法人税等	10,532	30,136
未払消費税等	21,661	—
預り金	19,293	20,948
賞与引当金	8,957	20,153
役員賞与引当金	—	4,000
その他	17,038	20,733
流動負債合計	1,898,215	2,109,849
固定負債		
長期借入金	—	567,300
退職給付引当金	343,735	335,909
役員退職慰労引当金	8,250	8,250
資産除去債務	28,000	64,059
長期預り保証金	167,114	162,552
繰延税金負債	49,544	52,656
その他	646	646
固定負債合計	597,291	1,191,374
負債合計	2,495,507	3,301,224
純資産の部		
株主資本		
資本金	829,100	829,100
資本剰余金		
資本準備金	648,925	648,925
資本剰余金合計	648,925	648,925
利益剰余金		
利益準備金	94,000	94,000
その他利益剰余金		
別途積立金	330,000	330,000
繰越利益剰余金	55,912	91,347
利益剰余金合計	479,912	515,347
自己株式	△12,653	△12,653
株主資本合計	1,945,284	1,980,719
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	184,524	191,547
評価・換算差額等合計	184,524	191,547
純資産合計	2,129,808	2,172,266
負債純資産合計	4,625,316	5,473,490

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)	当事業年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)
売上高		
受託品売上高	311,788	337,858
買付品売上高	19,616,266	20,664,182
売上高合計	19,928,054	21,002,041
売上原価		
買付品売上原価		
商品期首棚卸高	613,558	914,365
当期商品仕入高	18,784,622	19,432,069
合計	19,398,180	20,346,434
商品期末棚卸高	914,365	951,733
買付品売上原価	18,483,815	19,394,700
売上原価合計	18,483,815	19,394,700
売上総利益	1,444,239	1,607,341
販売費及び一般管理費		
売上高割市場使用料	82,414	83,709
出荷奨励金	3,313	3,841
完納奨励金	50,838	53,774
運賃及び荷造費	245,643	243,038
保管費	120,653	119,030
役員報酬	54,888	55,563
従業員給料及び手当	514,555	497,687
賞与引当金繰入額	8,957	20,153
役員賞与引当金繰入額	—	4,000
退職給付費用	35,708	30,063
福利厚生費	153,060	159,565
賃借料	84,814	84,393
租税公課	18,277	21,531
減価償却費	24,697	16,355
貸倒引当金繰入額	19,816	57,054
貸倒損失	—	25,364
その他の経費	74,638	106,341
販売費及び一般管理費合計	1,492,278	1,581,466
営業利益又は営業損失(△)	△48,038	25,874
営業外収益		
受取利息	142	248
受取配当金	18,106	19,246
受取賃貸料	109,786	114,864
還付消費税等	2,165	2,783
雑収入	872	1,456
営業外収益合計	131,073	138,598
営業外費用		
支払利息	1,187	3,148
賃貸費用	65,520	81,439
雑損失	0	0
営業外費用合計	66,708	84,587
経常利益	16,327	79,884



(単位：千円)

	前事業年度 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)	当事業年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	0	113
特別損失合計	0	113
税引前当期純利益	16,327	79,771
法人税、住民税及び事業税	5,232	25,564
法人税等合計	5,232	25,564
当期純利益	11,095	54,206

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金			
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	829,100	648,925	94,000	300,000	93,589	△12,653	1,952,960
当期変動額							
剰余金の配当					△18,772		△18,772
当期純利益					11,095		11,095
別途積立金の積立				30,000	△30,000		—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	—	—	—	30,000	△37,676	—	△7,676
当期末残高	829,100	648,925	94,000	330,000	55,912	△12,653	1,945,284

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	150,619	2,103,580
当期変動額		
剰余金の配当		△18,772
当期純利益		11,095
別途積立金の積立		—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	33,905	33,905
当期変動額合計	33,905	26,228
当期末残高	184,524	2,129,808

当事業年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金					
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金				
				別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	829,100	648,925	94,000	330,000	55,912	△12,653	1,945,284	
当期変動額								
剰余金の配当					△18,772		△18,772	
当期純利益					54,206		54,206	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	35,434	—	35,434	
当期末残高	829,100	648,925	94,000	330,000	91,347	△12,653	1,980,719	

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	184,524	2,129,808
当期変動額		
剰余金の配当		△18,772
当期純利益		54,206
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	7,023	7,023
当期変動額合計	7,023	42,457
当期末残高	191,547	2,172,266

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)	当事業年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	16,327	79,771
減価償却費	61,092	63,652
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	12,723	△7,826
賞与引当金の増減額 (△は減少)	458	11,196
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	4,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△12,268	44,844
受取利息及び受取配当金	△18,249	△19,494
支払利息	1,187	3,148
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	—
有形固定資産除却損	0	113
売上債権の増減額 (△は増加)	△48,364	158,248
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△300,806	△37,368
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△13,024	△93,687
仕入債務の増減額 (△は減少)	103,428	△61,428
未払金の増減額 (△は減少)	△1,902	1,517
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△5,526	△21,425
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	280	△27,098
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△556	12,162
その他	△8,258	△7,160
小計	△213,461	103,163
利息及び配当金の受取額	18,249	19,494
利息の支払額	△1,186	△2,623
法人税等の支払額	△6,807	△9,403
営業活動によるキャッシュ・フロー	△203,205	110,630
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△19,605	△762,392
有形固定資産の売却による収入	0	—
無形固定資産の取得による支出	—	△980
子会社株式の取得による支出	△20,000	—
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	1,361	—
長期貸付けによる支出	△8,000	—
長期貸付金の回収による収入	685	1,596
その他の収入	—	5,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45,559	△756,776
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	100,000
長期借入金の返済による支出	—	△79,800
長期借入れによる収入	—	800,000
配当金の支払額	△18,746	△18,845
財務活動によるキャッシュ・フロー	△118,746	801,354
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△367,510	155,209
現金及び現金同等物の期首残高	621,128	253,617
現金及び現金同等物の期末残高	253,617	408,826

(5) 財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(持分法損益等)

	前事業年度 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)	当事業年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)
関連会社に対する投資の金額	13,325千円	13,325千円
持分法を適用した場合の投資の金額	752,816	856,475
持分法を適用した場合の投資利益の金額	128,791	112,378

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前事業年度（自令和3年4月1日 至令和4年3月31日）及び当事業年度（自令和4年4月1日 至令和5年3月31日）

当社は水産物卸売業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

**【関連情報】**

前事業年度（自令和3年4月1日 至令和4年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が単一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
相栄フーズ株式会社	2,360,587	水産物卸売業

当事業年度の期首より適用した「収益認識会計基準」により、当該顧客への売上高が10%以上となりました。

当事業年度（自令和4年4月1日 至令和5年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が単一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
相鉄ローゼンフレッシュフーズ株式会社	2,832,742	水産物卸売業

(注) 相鉄ローゼンフレッシュフーズ株式会社は、令和4年7月1日付で相栄フーズ株式会社より社名変更しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度（自令和3年4月1日 至令和4年3月31日）及び当事業年度（自令和4年4月1日 至令和5年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度（自令和3年4月1日 至令和4年3月31日）及び当事業年度（自令和4年4月1日 至令和5年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度（自令和3年4月1日 至令和4年3月31日）及び当事業年度（自令和4年4月1日 至令和5年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)		当事業年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)	
1株当たり純資産額	340円 37銭	1株当たり純資産額	347円 15銭
1株当たり当期純利益	1円 77銭	1株当たり当期純利益	8円 66銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)	当事業年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)
当期純利益(千円)	11,095	54,206
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	11,095	54,206
普通株式の期中平均株式数(株)	6,257,351	6,257,351

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

役員の変動につきましては、本日(令和5年5月11日)公表の「役員人事に関するお知らせ」をご参照ください。